

主催：鶴岡工業高等専門学校・鶴岡高専技術振興会
後援：山形県・鶴岡市・（公財）庄内地域産業振興センター

鶴岡高専 市民サロン 2025

参加費：無料
※事前のお申込みが必要です。
申込締切：令和7年9月8日(月)

下記QRコードまたは裏面の
参加申込書によりお申込み下さい。

お問合せ・お申込み先
鶴岡工業高等専門学校
総務課 企画・連携係
TEL：0235-25-9453
FAX：0235-24-1840
E-mail：kikaku@tsuruoka-nct.ac.jp



「地域コミュニティの多様性とイノベーション」

令和7年9月15日(月・祝) 10:00～11:30

鶴岡工業高等専門学校 8号館(山形県鶴岡市井岡字沢田104)

講話1

「花束から感じる多様性」

講師

映画『花束』監督

サヘル・ローズ氏

イラン出身

戸籍なく正確な出身地・本名・生年月日は不明。

7歳まで孤児院で過ごし、養子縁組後8歳で養母と共に来日。

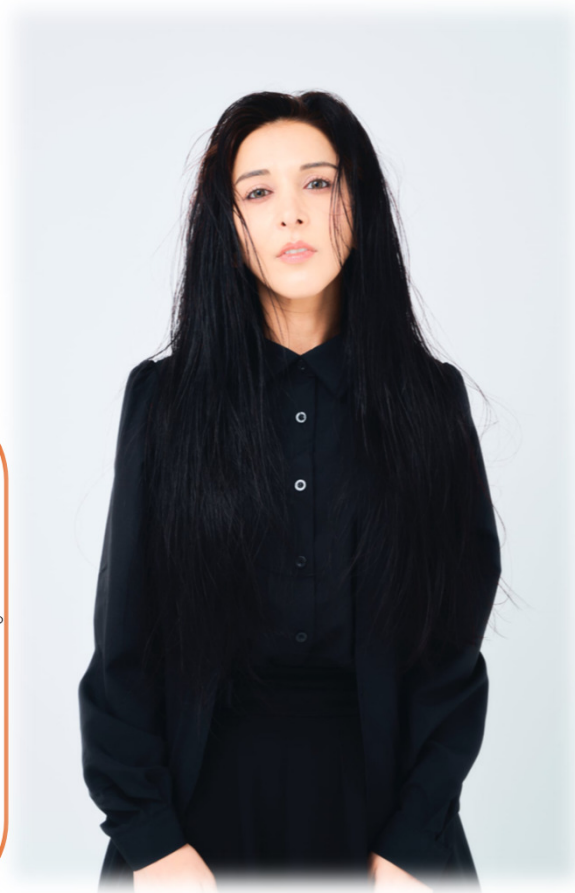
舞台『恭しき娼婦』では主演を務め、主演映画『冷たい床』ではミラノ国際映画祭をはじめとする様々な映画祭にて賞を受賞。

映画・舞台への出演だけでなく、近年では演出などマルチに活躍。

2024年からはKaneboのCMに起用されるなど表現者として活動の幅を広げている。また、芸能活動以外にも個人で国内外問わず様々な支援活動が続け、2020年にはアメリカで人権活動家賞も受賞。2023年にはGIORGIO ARMANI「クロスロード」の日本代表にも選ばれた。

映画「花束」は、鶴岡まちなかキネマにて、

9/13(土)～26(金)(※火曜定休)までの期間で上映予定。



講話2

「ソーシャルアントレプレナーシップで社会課題の軽減を目指す」

講師

鶴岡高専 創造工学科 情報コース 助教 倉田かりん

「花束から感じる多様性」

映画『花束』監督 サヘル・ローズ 氏

映画『花束』は、社会的養護を経験した8人の若者たちが、自らの言葉で語り、表現した作品です。彼等の声に耳を澄ますと、私たちが見過ごしてきた多様な現実が見えてきます。

本講演では、当事者の姿から浮かび上がる「多様性」の意味を、私自身の経験や日本での出会いと重ねながらお伝えします。

多様性は遠い概念ではなく、すぐ隣にあるものだと思います。『花束』がアナタの心の扉をひらくきっかけになりますように。

「ソーシャルアントレプレナーシップで社会課題の軽減を目指す」

鶴岡高専 創造工学科 情報コース 助教 倉田かりん

貧困、環境問題、教育格差など、私たちの社会が直面する課題は複雑化しています。こうした問題に対し、ビジネスの手法を活用して持続可能な解決を目指す「ソーシャルアントレプレナーシップ（社会起業家精神）」が注目されています。本講演では、既存研究と事例紹介を用いて社会課題の解決に向けた取り組み限らず、我々が日常の中でどのように社会課題と向き合い、未来を変える行動につなげられるのかを、共に考える機会とします。

市民サロン 2025 第1講 参加申込書

Forms または FAX でお申込み下さい。

申込日： 令和7年 月 日

※可能な限り、Forms よりお申込みいただきますようお願いいたします。

TEL:0235-25-9453 FAX:0235-24-1840 メール:kikaku@tsuruoka-nct.ac.jp

Forms URL:<https://forms.office.com/r/pgPnKFJtcg>

氏 名	フリガナ	
お勤め先	会社・事業所名	所属・役職
ご住所	〒	
	TEL	FAX
	E-mail	@

鶴岡高専 市民サロン2025 第1講
参加申込フォーム



【個人情報の取扱いについて】

本申込書にご記入いただいた情報は、本イベントに係る事務連絡の送付時および参加者名簿（記録用・講師用）の作成時に使用させていただきます。「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。